



写真 最初は遠慮しがちの子どもたちも、目の前で繰り広げられる“本物の音楽”に瞬間に感動。感受性の高い時期から得られる体験は計り知れません。



写真 リコーダーや鍵盤ハーモニカを用いてがんばって練習した曲を、プロのアーティストと共演。かけがえのない思い出です。



昨年までの8年間で、延べ2千4百人の児童に音楽を届けられました。また、この取り組みから2年後、町内の中学校1年生全員を対象に、コピスみよしでの生の演劇鑑賞も行ってきました。残念ながら中学生の演劇鑑賞は3年間のみで終わってしまいました。中学生を合わせると約4千人の児童生徒が何らかの形でアウトリーチ活動に参加しています。

「生演奏の迫りに感動した」
「一緒に演奏が出来て楽しかった」

本物の歌や楽器に触れ、生演奏の迫りに、感動が溢れだす。

「本物の楽器を見たよ。」などの子どもたちの声を手紙でアーティストに届けています。

音楽室がライブハウスに一変

今年度の活動は、小学生を対象に2月22、26、27日に各小学校で実施予定です。参加ア

心に響く音楽の贈り物

アウトリーチ活動を開始して8年。参加人数は、延べ4千人。町内の子どもたちは、一流のアーティストから芸術文化を体感しています。



写真 複雑な構造をしているピアノの内部をじっくり観察する子どもたち。ピアノの弦に置いたピンポン球が、音の振動に合わせて飛び跳ねる様子に大興奮です。



教育だより

問い合わせ
生涯学習課生涯学習係(内) 514・515
コピスみよし ☎ 259-3211

アウトリーチ活動とは
アウトリーチ (Outreach) とは「手を伸ばすこと、手を伸ばした距離、(地域社会への) 奉仕・福祉活動、(公的機関や奉仕団体の) 現場出張サービス」という意味がある。このことから転じて、劇場(文化会館)や行政が、芸術や文化に触れることの少ない住民や学校・地域に対して行う芸術振興活動を指すこともある。教育普及活動とも呼ばれることもあるが、必ずしも明確な定義はない。

Interview

感動と喜び、そして感謝へ

アウトリーチ活動に携わって8年目。生演奏を目の前で聴けるアウトリーチ活動に、毎回、子どもたちは目を輝かせ、その魅力に惹きつけられています。まさに、アーティストと子どもたちが一体となる音楽会です。昨年は、アーティストならではの手法で、声の響き(振動)を風船を使って体験することができ、素晴らしい感動がありました。音楽の授業や家庭では味わえない体験が、子どもたちにとって大変貴重です。

子どもたちへ感動と喜びを与えてくれる、アウトリーチ活動に感謝しています。



三芳小学校音楽専科 荒居智子先生

子どもたちの輝く笑顔に繋がる

手が届きそうな距離。臨場感溢れるその光景を目にした子どもたちの表情。その表情は、生きた音楽の授業が楽しいと実感した証拠です。

アウトリーチ活動から受けた体験が、感動として、人生のどこかで、心の豊かさをもたらすし、子どもたちの輝く笑顔に繋がっていくことを願ってやみません。

子どもたちが年齢を重ね大人となり、次の世代に同じ感動を伝えていけるような活動として、今後も毎年、継続していきたいと考えています。

参加者4千人となる

目の前でプロの演奏やトークが聞けるように、小学校音楽室に場所を絞り、

